様式２

所見評価

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	都市ブランド創造局観光にぎわい部観光課 都市戦略局都市再生推進部緑政課
評価対象期間	令和６年４月１日～令和７年３月３１日

１　指定概要

<table>
<tr><td rowspan="3">施設概要</td><td>名　　称</td><td>①　小倉城（しろテラス含む）
②　小倉城庭園
③　北九州市立勝山公園
④　北九州市立あさの汐風公園</td><td>施設類型
Ⅰ　　―</td><td>目的・機能
①②③</td></tr>
<tr><td>所 在 地</td><td colspan="3">①　北九州市小倉北区城内２番１号
②　北九州市小倉北区城内１番２号
③　北九州市小倉北区城内１番ほか
④　北九州市小倉北区浅野三丁目３番から６番</td></tr>
<tr><td>設置目的</td><td colspan="3">①　歴史的な展示や体験施設を備え、祭り・諸行事の実施を通して、市民や観光客を誘致し、健全な憩いの場を提供する観光施設
②　日本の伝統文化に関する展示等を通じ、市民や観光客に文化の薫り高い場を提供する観光施設
③　都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする公園。
④　主として都市の自然的環境の保全並びに改善、都市の景観の向上を図ることを目的とする公園。</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">利用料金制</td><td colspan="3">④　［非利用料金制］・　①②③［一部利用料金制］・完全利用料金制</td></tr>
<tr><td colspan="3">インセンティブ制　有・［無］　｜　ペナルティ制　有・［無］</td></tr>
<tr><td rowspan="2">指定管理者</td><td>名　　称</td><td colspan="3">ＴＥＡＭ城下町小倉共同事業体</td></tr>
<tr><td>所 在 地</td><td colspan="3">小倉北区京町二丁目２番１９号３階</td></tr>
<tr><td colspan="2">指定管理業務の内容</td><td colspan="3">①　小倉城、②　小倉城庭園
・施設運営業務（受付業務、貸室業務、案内、情報提供業務等）
・施設管理業務（保守管理業務、清掃業務、警備業務等）
・事業に関する業務（展示、催事やイベント業務、広報業務等）
・その他管理運営に関する業務（事業計画書・業務報告書提出等）
③　北九州市立勝山公園、④　北九州市立あさの汐風公園
・施設運営業務（花壇管理業務、駐車場運営業務、警備業務等）
・維持管理業務（植物管理業務、清掃業務、維持管理業務等）
・その他管理運営に関する業務（事業計画書・業務報告書提出等）
・賑わいづくり業務
・災害時対応（災害・事故発生時の迅速な対応、事故防止の取組等）</td></tr>
<tr><td colspan="2">指定期間</td><td colspan="3">令和４年４月１日～令和９年３月３１日</td></tr>
</table>

２　評価結果

評価項目及び評価のポイント
１　施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み
（１）施設の設置目的の達成
①　計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。
②　利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取り組みがなされ、その効果があったか。
③　複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られ、その効果が得られているか。
④　施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

①②令和６年度は、事業計画に基づき、施設の運営、案内等の施設運営業務、および保守管理、清掃、樹木管理等の施設管理業務が適正に履行されていた。また、イベント・企画事業についても小倉城再建65周年を記念した「小倉城サイコー!!キャンペーン」では、話題性や目新しい企画の数々を実施した結果、小倉城及び小倉城庭園の入場者数はいずれも事業提案時に掲げた目標値を上回った。

小倉城の入場者数は、目標値であった 25 万人及び昨年を大きく上回る約 30 万人を達成した。主な取り組みは下記の通り。

・「多言語音声ガイドシステムの導入」
　小倉城周辺７ヶ所に、AI が武将隊の姿で案内する多言語音声ガイドを新たに設置。４ヵ国語（日・英・韓・中）に対応し、国内外から訪れる観光客の利便性と満足度の向上に貢献している。

・「寿司＆キャッスル」
　令和６年 5～7 月の 3 カ月連続で、小倉城天守閣で北九州の名店が寿司を提供。特別な空間での食体験は好評を博し、城の新たな魅力創出に貢献した。

・「小倉城ドラマッピング」
　北九州という土地にまつわる歴史や、小倉城の歴史等を掘り起こし「映像劇」で展開する新しい夜の演出を実施し好評であった。

・「小倉お城まつり」
　令和６年度も３週にわたり開催。「パレードの祭典」「文化の祭典」「武の祭典」とテーマを掲げ、魅力満載のイベントを実施し多くの入場者を楽しませた。

・「小倉城武将隊」
　結成以来、認知度を高めており、令和６年度は「お城 EXPO」等、城外イベントへも積極的に出陣。城内での舞台披露と併せ、小倉城の魅力発信と来場者満足度の向上に大きく貢献している。

・上記以外にも、紫川周辺イルミネーションと連動した、小倉城ならではの「和のあかり」を主体としたライトアップ「幻想絵巻」を演出し、好評であった。また、小

倉城再建 65 周年を記念した企業コラボ企画も反響を呼んだ。さらに、天守閣 5 階バーカウンターを利用し、日中は地元カフェとのコラボ、夜はナイトキャッスルバーなどを開催するなど、「日本一おもしろき城」として多様なイベントを行い、地域の賑わい創出と活性化に貢献している。

小倉城庭園の入場者数は、目標値であった 12 万人を上回る 13 万人越を達成した。この入場者数は、平成 10 年の開園以来最高の数値を更新した。主な取り組みは下記の通り。

・「小倉祇園太鼓展」

小倉祇園祭りと小倉祇園太鼓の歴史を紹介し、小倉城に保管されている明治時代後半の貴重な関連資料や祭り衣装・写真などを展示。地域の伝統文化に触れる機会を提供し、来場者の関心を高めた。

・「アフタヌーンティー」

日本庭園の美しい景色を眺めながら、目の前で点てたお抹茶を含むアフタヌーンティーセットを提供。昨年同様、予約開始時からすぐに完売するほど好評で、メディアなどでも話題となった。

・「甘味処」

立礼席での本格的なお抹茶体験とは一味違う、カジュアルな雰囲気の中でドリンクやミニスイーツを提供。予約なしで気軽に利用でき、庭園の新たな休憩・交流スポットとして、来場者から大変好評であった。

③ 小倉城及び小倉城庭園については２施設共通券を発行するなど、観光施設として一体的に取り組んでいる。また、小倉城及び小倉城庭園が勝山公園内に設置されているため、小倉城及び小倉城庭園のイベントと勝山公園のイベントが相乗効果を生んでいる。

④ 営業・広報活動については、広報専門のセクションを設置し、小倉城公式ホームページやＳＮＳにより情報を発信するとともに、積極的にテレビや新聞等へのプレスリースを毎週出すなど頻度を上げ、積極的な情報発信に努めた。

【小倉城入場者数】 （単位：人）

利用者数	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
要求水準	209,000	185,000	185,000	185,000
目標値	250,000	200,000	230,000	250,000
実績	【178,960】 117,199	204,278	258,747	295,799

※ ☐ ・・・評価対象年度

※R3 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館（計 95 日間）

※【　】内は、新型コロナ休館期間中についてＲ元年度実績に置換した入場者数

【小倉城庭園】 （単位：人）

利用者数	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度

要求水準	23,000	70,000	70,000	70,000
目標値	31,000	(72,500) 80,000	100,000	120,000
実績	【44,836】 25,415	79,593	107,463	132,532

※ □ ・・・評価対象年度
※（　）内は、令和４年４月１日～21 日の休館を考慮した目標値
※R3 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館（計 95 日間）
※【　】内は、新型コロナ休館期間中についてR1 年度実績に置換した入場者数
※R3 年度は空調改修工事等による休館（計 146 日）

【勝山公園及びあさの汐風公園】

①②維持管理や施設運営については、植栽の目的や公園機能により、管理区域、管理基準を設定し、年単位の管理行程計画を策定のうえ、計画どおりに適正に実施している。計画の策定にあたっては、安全・防犯対策や事故防止を考慮し、樹木の高さや植栽密度を決定するなど、それぞれの目的に沿った管理運営を行っており、北九州市のシンボル公園（勝山公園）及び小倉駅新幹線口の回遊拠点（あさの汐風公園）としての適切な維持管理水準を保っている。

グリーンエコハウス内の管理事務所に、公園全体の統括担当者を配置し、管理運営を行っている。また、グリーンエコハウスに隣接する場所に作業用倉庫を設置し、迅速な管理運営が行える常駐管理体制を整えている。

高木や生垣などの高度な植物管理業務については、専門的な技術を有する専従スタッフにより、景観に配慮した剪定や利用状況に応じた除草を行うとともに、勝山公園とあさの汐風公園での大型イベント開催の際は、事前に草刈りを行うなど計画的に適正な管理作業を行なっている。

巡回清掃業務については、毎日継続的に行うことに加え、桜のシーズンやイベント開催時、お盆、年末年始など公園利用者が増える時期には、作業員を増やして対応している。また、雨季に備えての排水溝清掃など、季節や状況に応じて適宜実施している。

②　小倉城、小倉城庭園を含む勝山公園一帯で集客イベントを行うなど、シンボル公園に相応しい賑わいづくりに積極的に取り組んだ。特に、８月の夜に９日間連続で開催した昭和夏まつりは、大きな反響があった。

④　ホームページで施設情報やガイドマップ、公園利用のルール、イベント情報等を掲載するなど、積極的に情報発信を行い、公園の利用促進に努めた。

【勝山公園イベント開催率】　（単位：%）

	Ｒ６年度												
要求水準	勝山公園の土日祝日における各月の集客イベントの開催率 40%以上												
目標値	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	平均
	100	100	80	100	100	80	100	100	80	75	75	80	83
実績	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

※令和６年３月にＡＲギャラリーを導入したことにより、100%の開催率を実現した。

（単位：%）

	Ｒ５年度												
要求水準	勝山公園の土日祝日における各月の集客イベントの開催率 40%以上												
目標値	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	平均
	100	100	75	80	75	80	100	100	75	50	75	80	71
実績	90	91	75	73	89	80	100	100	80	70	60	100	84

（単位：%）

	Ｒ４年度												
要求水準	勝山公園の土日祝日における各月の集客イベントの開催率 40%以上												
目標値	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	平均
	80	80	75	60	75	75	80	75	60	40	75	75	71
実績	90	100	50	91	100	80	73	90	44	36	89	100	79

（単位：%）

	【参考】Ｒ３年度（更新前）												
要求水準	勝山公園の土日祝日における各月の集客イベントの開催率 40%以上												
目標値	４月	５月	６月	７月	８月	９月	10 月	11 月	12 月	１月	２月	３月	平均
	80	65	75	75	70	80	100	80	70	50	56	70	73
実績	33	15	25	46	11	0	60	50	63	9	0	56	31

※ □ ・・・評価対象年度

※Ｒ３年度は緊急事態宣言（5 月 12 日～6 月 20 日、8 月 20 日～9 月 30 日）及びまん延防止等重点措置（6 月 21 日～7 月 11 日、8 月 2 日～8 月 19 日　1 月 27 日～3 月 6 日）のため実績が低かったもの。

（２）利用者の満足度

①　利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。

②　利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。

③　利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。

④　利用者への情報提供が十分になされたか。

⑤　その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

①　施設に関するアンケート結果の「非常に満足」「満足」の合計値は、98.9%と目標値を大きく上回っており、来場者の多くが満足していると考えられる。また、アテンダントの対応についても、99.0%と目標値を上回っているため、概ね良い評価を得ていると思われる。

②　小倉城ホームページの中に問い合わせホームを設置し、社内で共有する体制を整えている。また利用者アンケートで好評であった小倉城の「兜かぶり体験」「なりきり体験」（着物や陣羽織が試着できるコーナー）や小倉城庭園での期間限定の「かき氷」

の提供を継続して実施した。

③ 利用者からの苦情については事業者内で情報共有を図るとともに、対応可能な苦情については、迅速に対応するとともに業務改善に役立てている。

④ 小倉城公式ホームページのリニューアルやＳＮＳ（特にインスタグラム）に力を入れ、フォロワーを増加傾向である。また、テレビや新聞へのリリースも積極的に行い利用者への情報提供を行っている

⑤ 遠方からの入場者の取り込み及びサービス向上のため、開館時間の 2 時間延長を継続して実施している。さらに「武将隊」がイベントなどでの演劇をはじめ、地域の歴史教育に貢献するため常にレベルアップを図っている。

【利用者アンケート（施設を見学しての感想について）】 （単位：%）

満足度	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
目標値	90.0	85.0	88.0	90.0
実績	79.2	86.2	96.0	98.9

目標値：「非常に満足」、「満足」の合計値

※□・・・評価対象年度

【利用者アンケート（アテンダントの対応について）】 （単位：%）

満足度	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
目標値	84.5	85.0	88.0	90.0
実績	84.9	83.9	91.3	99.0

目標値：「非常に満足」、「満足」の合計値

※□・・・評価対象年度

【勝山公園及びあさの汐風公園】

① 利用者アンケートの結果、公園全体の管理状況に関する満足度については、「満足・やや満足」が 88.8%と高い。グリーンエコハウスについては、認知度は 81.5%と前年の 65.4%から大幅に増加、居心地の良さについても「満足・やや満足」が 96.2%と前年の 72.4%から大幅に増加しており、多くの市民に活用されている。

②③ 公式ホームページに意見箱を開設し、積極的に利用者意見等の収集に努めており、意見・要望・苦情等は、共同事業体の構成団体内で情報共有のうえ、毎月の会議で協議を行い可能な範囲で業務改善に努めた。

④ 公式ホームページで施設情報やガイドマップ、公園利用のルール・マナー、イベント情報など積極的に更新することにより、タイムリーな情報の発信を行っている。

⑤ 小倉イルミネーション開催中には、グリーンエコハウス内でのクリスマスの装飾や、あさの汐風公園と勝山公園子ども広場でのＡＲギャラリー（ＱＲコード読み取りにより恐竜が出現し、写真や動画撮影も楽しめる）の設置など、利用者を楽しませる工夫がみられた。

【勝山公園・あさの汐風公園アンケート（公園の管理状況）】　（単位：％）

満足度	【参考】R3年度（更新前）	R４年度	R５年度	R６年度
目標値	95.0	85.0	88.0	90.0
実績	91.9	93.8	92.2	88.8

※ □・・・評価対象年度

２　効率性の向上等に関する取組み

（１）経費の低減等

① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。

② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。

③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

① 小倉城・小倉城庭園の指定管理料は、効率的な執行に努めた結果概ね予算額どおりの執行が行われている。

② 効率的かつ適切な点検・処置が行える地元企業を優先して選定し維持管理を行っている。設備の点検やメンテナンス作業などの再委託については、申請がなされていないところがあった。

③ 環境保護やコスト削減を意識しながら、来場者が満足できるイベントを展開し効果的・効率的な執行がなされている。

【小倉城】　（単位：千円）

指定管理料	【参考】R3年度（更新前）	R４年度	R５年度	R６年度
予算	13,951	47,500	37,000	34,000
決算	54,481	60,016	39,067	34,000

（単位：千円）

総事業費	【参考】3年度（更新前）	R４年度	R５年度	R６年度
予算	105,350	147,384	147,054	135,683
決算	95,039	139,458	190,590	126,859

（単位：千円）

うち光熱水費	【参考】3年度（更新前）	R４年度	R５年度	R６年度
予算	7,000	6,900	7,300	7,500
決算	4,403	6,985	7,166	8,514

※ □・・・評価対象年度

※R３年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館（計95日間）

【小倉城庭園】　（単位：千円）

指定管理料	【参考】R3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
予算	34,755	32,000	27,000	24,000
決算	42,369	33,134	27,000	24,000

（単位：千円）

総事業費	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
予算	40,779	71,350	69,557	59,859
決算	58,384	56,922	65,444	52,787

（単位：千円）

うち光熱水費	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
予算	2,000	3,080	3,150	3,220
決算	2,736	2,329	2,921	2,810

※□・・・評価対象年度

※Ｒ３年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館（計９５日間）

※Ｒ３年度は空調改修工事等による休館（計１４６日）

【勝山公園及びあさの汐風公園】

① 電気に関しては、窓への遮光ロールカーテンの設置や戸外へのよしずの設置、打ち水など、グリーンエコハウス内の適正な温度調整を図った。また、事務所内は扇風機を使用するなど節電に努めた。
水道に関しては、巡回の際にトイレ等の漏水や蛇口の締め忘れなどの点検を行い、漏水等の早期発見に努め、自動灌水装置の使用にあたっては、設定時間の変更や水圧の調整など細やかな対応を行った。

② 再委託先については、委託する業務内容に係る経験、技術力、緊急対応及び価格、並びに経営・与信状況や法令順守等の経営体制を加味して事業者の選定を行っている。

③ 公園の安全と景観を維持する施設管理費とイベント開催経費等をバランスよく執行することにより、市民の憩いの場の提供と賑わいづくりを実現し、施設の設置目的に沿った経費の効果的・効率的な執行がなされた。

【勝山公園・あさの汐風公園】 （単位：千円）

指定管理料	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
予算	58,431	48,000	48,000	49,000
決算	58,431	48,000	48,000	49,000

（単位：千円）

総事業費	【参考】3年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
予算	78,725	73,440	73,558	70,463
決算	74,489	76,095	73,413	75,109

※□・・・評価対象年度

（２）収入の増加

① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

① 令和６年度の小倉城入場料収入は、新たなイベントの企画、従来のイベントの内容を常に工夫するなどしての取り組みや SNS などを活用した広報活動の強化により入場者数が増加した結果、目標値を大きく上回った。
小倉城庭園入場料収入も、伝統的な「茶道体験」や季節ごとの「文化講座」、魅力的な企画展等を実施したことで、全体の収入増加に寄与した。

【小倉城】　（単位：千円）

収　入		【参考】Ｒ３年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
利用料金収入	予算	62,250	55,385	63,702	69,225
	決算	【46,618】 29,828	48,179	71,240	82,377
売店収入（粗利）	予算	7,800	9,486	10,909	11,858
	決算	2,335	10,861	17,420	33,055

※［　　］・・・評価対象年度
※【　】内は、新型コロナ休館期間中についてＲ１年度実績に置換した入場料

【小倉城庭園】　（単位：千円）

収　入		【参考】Ｒ３年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
利用料金収入	予算	8,489	20,656	25,820	30,984
	決算	【12,396】 7,616	17,985	26,168	30,680

※［　　］・・・評価対象年度
※【　】内は、新型コロナ休館期間中についてＲ１年度実績に置換した入場料

【勝山公園及びあさの汐風公園】

① 多くの集客が見込めるイベント等を積極的に開催することで駐車場の利用増加を図るとともに、自主事業においては、自動販売機の新設や購入しやすい設置方法の工夫など、収入増加に取り組んでいる。

【勝山公園・あさの汐風公園】　（単位：千円）

収　入		【参考】Ｒ３年度（更新前）	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度
利用料金収入	予算	19,250	19,250	19,580	18,100
	決算	17,646	17,646	18,314	19,127

自主事業収入					
	予算	6,265	3,350	7,375	8,270
	決算	4,961	4,961	7,307	8,445

※R３年４月～３月　市公共事業工事に伴い、駐車場１箇所閉鎖。
※ □ ・・・評価対象年度

3　公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み

（1）施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況

① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。
② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。
③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

① アテンダントの受付・対応のアンケート結果でも「非常に満足」、「満足」が 99%と高評価を得ており、業務の円滑な遂行と利用者へのサービス向上の実現はできている。
人員の配置は、小倉城、小倉城庭園、しろテラスを一括管理することで、朝は庭園、昼から小倉城など幅広く業務ができるよう各施設での研修期間を設け、業務内容に応じて、職員のスキルや経験を考慮し最適な配置を行っている。

② 職員の接客スキルの向上とサービスの質の向上を図るため、「おもてなし研修」を年に１度実施している。また、学習機会を増やすため、動画講座を導入し、何度でも繰り返して、いつでも自由に視聴できる環境を整備している。これらの取り組みにより職員のスキルアップと専門知識の向上が図られ、より質の高い施設管理とサービスを提供している。

③ 小倉城の四大まつり「夏まつり」「お城まつり」「小倉城菊まつり」「大鏡餅」において多くの関係団体と連携して実行している。また、令和 6 年度も地元関係者による実行委員会が主催する「小倉城竹あかり」と時期を合わせた「小倉城菊まつり」の開催や、門司港 GRANDMARKET を開催している「M.A.C 門司港アンティークカンパニー」と協同で「小倉キャッスル&パークマーケット」を開催するなど他の団体と連携したイベントを開催し、多くの方に来ていただいた。
小倉城庭園では、小倉商業高校、折尾高校、西日本工業大学、北九州市民カレッジ等と連携し授業や講座の提供を実施したり、多くの茶道協会とともに茶会を実施している。
また、北九州市外の文化団体との協力を通じて広範なネットワークを築き、知識と経験の共有を促進している。地域を超えての交流や幅広く観光地としての連携を強化している。

【勝山公園及びあさの汐風公園】

① グリーンエコハウス内管理事務所に、園長、副園長の２名配置のほか、維持管理技術スタッフ８名がローテーションで公園内の維持管理の作業を行うことにより、イベント後の清掃や大雨、強風による枝折れの撤去や側溝清掃等、緊急事案により迅速に対応できる体制で運営を行った。

②　管理事務所スタッフの資質、能力向上を図るため、セミナーや研修を積極的に受講させるとともに、専門家による接遇研修会への受講促進により、公園利用者に適正に対応できるよう努めた。また、共同事業体の教育システムを活用した研修も行っている。

維持管理技術スタッフは、必要な資格取得に加え、重機の使用方法やメンテナンス、保守点検等について、定期的に講習を行っており、技術の向上に努めている。

③　市民企画花壇「うぇるっちゃ！花壇」の運営において、月3回の活動日を設定しており、令和6年度は延べ354人の市民ボランティアが活動に参加した。

小・中学校の夏休み期間は、グリーンエコハウス前でラジオ体操を実施し、延べ416人が参加したほか、就労継続支援Ｂ型事業所「王漣」「えん」との共同企画として、ごみ拾いや清掃、草刈り等の活動を月2回定期的に行い、社会貢献への取り組みを図っている。

（２）平等利用、安全対策、危機管理体制など

①　施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されているか。
②　利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。
③　利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。
④　施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。
⑤　日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。
⑥　防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。
⑦　事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

①　アンケート用紙等の個人情報については、保管する必要がないものは業務終了後速やかにシュレッダー処理を行ったり、保管が必要なものは、施錠して保管したりするなどの適正な方法で管理されている。

②　施設の利用については、施設の管理運営要綱に即して適正に運営されている。

安全対策については、職員が常に安全意識を持って、子ども連れや高齢者に注意するといった日常の事故防止対策を行うなど、適切に実施されている。

また、車椅子や足が不自由な方々が小倉城に来られる際、天守閣までの急こう配を車で送迎ができるよう、受け入れ体制を整備している。

④　収支の内容についてはモニタリングを行うことで、不適切な点がないことを確認している。

⑤⑥防犯、防災対策については、緊急連絡網及び緊急対応マニュアルが作成されている。日常の管理及び対策として防火・避難訓練を実施している。常に台風・気象情報等を把握するなどして、非常時への準備が適切にとられている

⑦　特に大きな事故及び災害等の発生はなかった。

【勝山公園及びあさの汐風公園】

①　イベントや講座への参加者の個人情報については、保管する必要がないものは業務

終了後速やかにシュレッダー処理を行ったり、保管が必要なものは、施錠して保管したりするなどの適正な方法で管理されている。
② 施設の利用については、施設の管理運営要綱に即して適正に運営されている。
安全対策については、スタッフが常に安全意識を持って、子ども連れや高齢者に注意するといった日常の事故防止対策を行うなど、適切に実施されている。
④ 収支の内容についてはモニタリングを行うことで、不適切な点がないことを確認している。
⑤⑥防犯、防災対策については、緊急連絡網及び緊急対応マニュアルが作成されている。日常の管理及び対策として防火・避難訓練を実施している。常に台風・気象情報等を把握するなどして、非常時への準備が適切にとられている
⑦ 特に大きな事故及び災害等の発生はなかった。

【総合評価】

［所　見］

【小倉城及び小倉城庭園】

令和 6 年度は、小倉城及び小倉城庭園の来場者数は、どちらも目標値を上回ることができた。小倉城においては、天守閣再建期(昭和 34・35 年)以来最高の約 30 万人を達成することができ、小倉城庭園においては、開園以来最高である約 13 万人を達成したことは高く評価できる。

「小倉城まつり」や「小倉城桜まつり」などの従来の定例的なイベントのみならず、小倉城天守閣再建 65 周年を記念した「小倉城サイコー!!キャンペーン」など新たなイベント創出に積極的に取り組み、小倉城周辺の賑わいづくりに寄与したことは高く評価できる。

一方で、こうした賑わいは休日を中心に施設内が大変混雑する日を生んでおり、来場者の快適性確保や、インバウンド客増加に伴う多言語対応の更なる拡充が今後の課題である。

【勝山公園及びあさの汐風公園】

勝山公園・あさの汐風公園については、北九州市のシンボル公園（勝山公園）及び小倉駅新幹線口の回遊拠点（あさの汐風公園）としての施設の設置目的達成のため、グリーンエコハウス内に管理事務所を設置して、迅速な管理運営を実施することにより、適切な維持管理水準を保っている。

賑わいづくり事業については、新たなイベントを企画・提案するなど積極的に取り組み、勝山公園の土日祝日における各月の集客イベントの開催率は要求水準（40%）、目標値（83%）をともに大きく上回る 100%（ARギャラリーの設置を含む）となっており、シンボル公園としての役割を十分に果たしていると考える。中でも、「カーブーツ」や「北九州ＧＲＡＮＤ ＭＡＲＫＥＴ」、「北九州パン祭り＆キャッスルパーク」は定着したイベントとして多くの参加者が来園し、中心市街地の活性化に大きく寄与したことは高く評価できる。

更に、令和 6 年度に開催された「昭和夏まつり」は 9 日間通して盆踊りを開催する挑戦的な取り組みであった。

また、ボランティアグループ「うえるっちゃ！花壇」の活動サポートや障害者就労支援事業所との共同作業など、市民の社会参加を目的としたイベントを定期的に開催するなど

地域との連携、協働にも積極的に取り組んだ。
適正な管理運営に関する取組みについては、イベント開催時の事故発生を防ぐため、実施範囲の明確化や監視員を適正に配置するなど安全対策に努めた。
維持管理の作業については、労働安全衛生法を厳守のうえ、安全対策を着実に実施するとともに、利用者が安全安心に公園利用できるよう努めた。
シンボル公園としての適切な維持管理のほか、公園の賑わいを創出、市民の憩いや身近なレクリエーションの場として、子どもから大人まで楽しめる公園利用の促進が図られた。

【今後の対応】
引き続き小倉城、小倉城庭園及び勝山公園・あさの汐風公園の適切な施設管理を行うとともに、地元団体や関係機関と連携しながら、今以上に魅力あるイベントなどを企画・開催し、街の賑わいづくりに貢献していただきたい。
併せて、市内外すべての来場者の満足度向上と持続的な集客を実現するため、休日等の混雑緩和やインバウンドに対応した多言語化の拡充といった来場者の快適性向上にも、引き続き取り組んでいただくことを期待する。